

「知る＝行う」ではない！

ソーシャルマーケティング手法で見えてきた  
肝炎未治療者の深層心理と行動変容の糸口

キャンサースキャン

福吉潤

Cancer+scan  
パブリックヘルス推進のエンジン



# 正しい知識

を与えることで



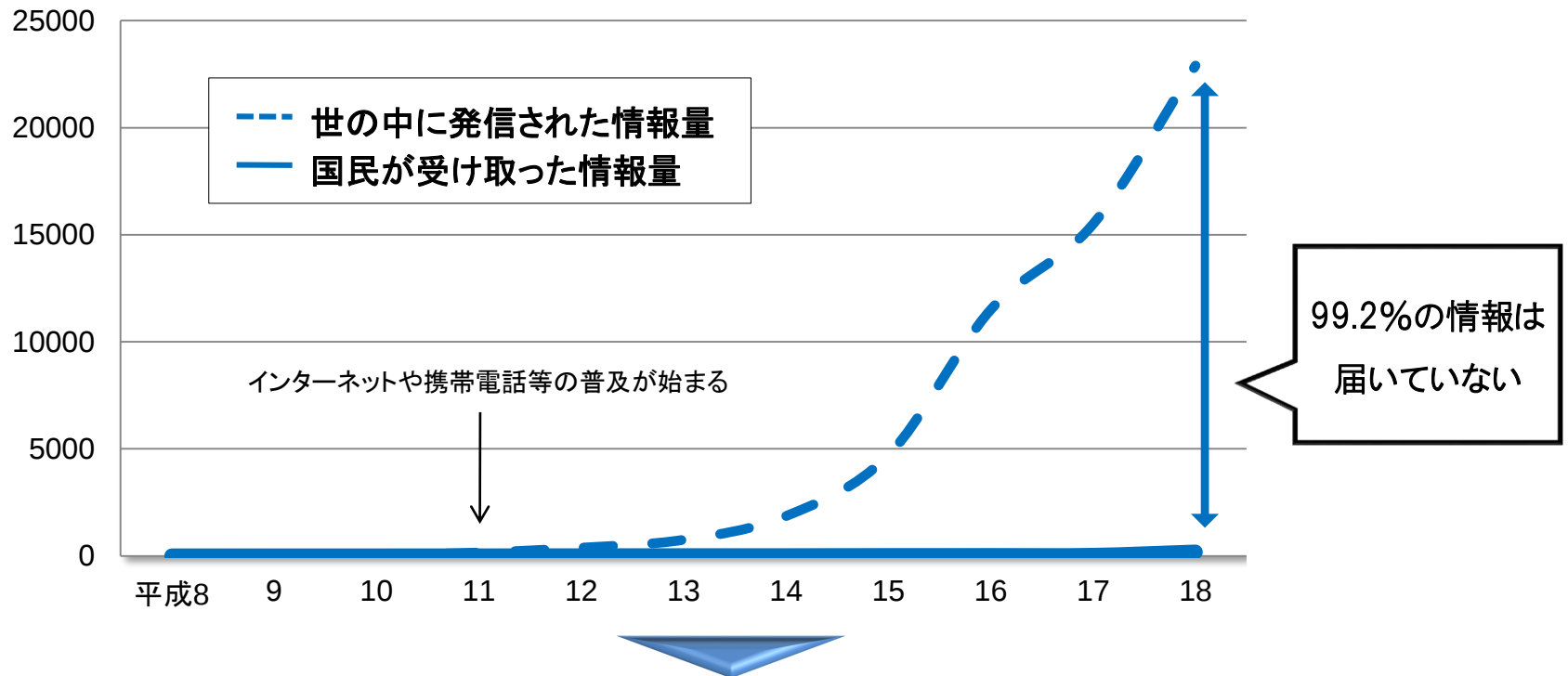
# 正しい行動

を取るようになってほしい

しかし、それがうまくいかない時代になってきた、、、

# メッセージが、届きにくい時代になった

(単位:  $10^{16}$ ワード) 出典: 総務省「平成18年情報流通センサス報告書」



「とりあえず情報発信すれば誰かに届いている」という時代の終焉

## 「知って欲しい」をGoogle検索してみると



- 「もっと知ってほしい乳がんのこと」(啓発団体)
- 「知って欲しい、発達障害のこと」(啓発団体)
- 「原発がどんなものか知って欲しい」(活動家)
- 「知って欲しい、刑罰のこと」(日本弁護士連合会)
- 「もっと首都高のこと知って欲しい」(首都高速道路協会)
- 「知っておきたい！陸上自衛隊」(自衛隊DVD)

等々

多くの「知って欲しい」と戦わないといけない



世の中の情報量が多すぎて、情報が伝わりにくい時代

## <クイズ>

白いTシャツのチームは、何回パスを出したか？



人は、  
自分の興味のあるものしか  
目に入らない  
(選択的注意)



メッセージを**シャープに**する必要  
(情報が多すぎると、結局何も伝わらない)

伝わりにくいもう一つの理由

## 認知のゆがみ

人は、バイアスを持ってものごとを認知する

# 認知のゆがみ

- ・人は、不快な情報は認めたくない(感情バイアス)
- ・人は、自分が正しいことを裏づける情報を好む(確証バイアス)



「食べながらダイエット」  
(↑都合のよい情報)  
をGoogle検索してみると  
• 172万件ヒット

## 認知のゆがみ

- ・人は、不快な情報は認めたくない(感情バイアス)
- ・人は、自分が正しいことを裏づける情報を好む(確証バイアス)

## 「食べながらダイエット」



## 「健康に良いこと」は、えてして

- ・つらく
- ・しんどく
- ・面倒で
- ・まずい



「正しい知識」がすんなり入るわけがない  
という割り切りが必要  
(分かってくれないことを憤っても無駄)

# 認知のゆがみ修正の実例

## 乳がん検診のご案内

では40歳以上（年度末現在）の女性で検診機会のない方を対象に乳がん検診を実施しています。

乳がん検診を受けることで早期発見し、乳がんによる死亡を防ぐことができます。

2年に1回は乳がん検診をご利用いただけますので、ぜひ、この機会に受診してください。

なお、勤務先等において同様の検診機会のある方は、この受診はご遠慮ください。

### ＜マンモグラフィによる検診を受けましょう。＞

の乳がん検診は、マンモグラフィ検査と視触診検査の併用法で行います。

**マンモグラフィ**とは、乳房専用のX線撮影のことです。

撮影は、立体的で厚い乳房を正しく撮影するために圧迫板で圧迫し、乳房を薄くひきのばして撮影いたします。

これは圧迫せず撮影した場合に比べ、少ない放射線でしこりの影がはっきり写り、的確な検診結果が得られます。

マンモグラフィで撮れる写真は、乳がん初期症状の石灰化や腫瘍等を写し出します。

X線の量はごくわずかで乳房だけの部分的なものです。骨髄への影響はありません。

ただし、妊娠中の方、妊娠の可能性のある方は、実施医療機関へご相談ください。

※このお知らせは、区にお住まいの方で、平成20年4月1日～平成21年3月31日までに満年齢40歳以上にお送りしています。

この通知は、乳がん検診の受診率向上のためのご案内です

# 認知のゆがみ修正の実例

厚生労働省科学研究費「受診率向上につながるがん検診の在り方や、普及啓発の方法の開発等に関する研究」にて従来資料に対する調査を実施

## 行政のチラシ

- ・文字が多く読めない
- ・マンモグラフィの説明
- ・**「自己負担1000円」**



## インタビュー調査の結果

- ・「区役所の検診なんて、やっぱり体育館で上半身ハダカにされるんでしょう」  
⇒そもそも**検診の質が低い**イメージ
- ・「ちゃんとがんがあるか見てくれているか不安。1000円だし」  
⇒**安かろう・悪かろう**のイメージ
- ・「乳がん検診受けたくないわけじゃないから、いずれちゃんとしたところで受ける」  
⇒言い訳、**自分的な「納得」**

## 乳がん検診のご案内

では40歳以上（年度末現在）の女性で検診機会のない方を対象に乳がん検診を実施しています。

乳がん検診を受けることで早期発見し、乳がんによる死亡を防ぐことができます。  
2年に1回は乳がん検診をご利用いただけますので、ぜひ、この機会に受診してください。

なお、勤務先等において同様の検診機会のある方は、この受診はご遠慮ください。

＜マンモグラフィによる検診を受けましょう。＞

の乳がん検診は、マンモグラフィ検査と視触診検査の併用法で行います。

マンモグラフィとは、乳房専用のX線撮影のことです。

撮影は、立体的で厚い乳房を正しく撮影するために圧迫板で圧迫し、乳房を薄くひきのばして撮影いたします。

これは圧迫せず撮影した場合に比べ、少ない放射線でもこの影がはっきり写り、的確な検診結果が得られます。

マンモグラフィで撮れる写真は、乳がん初期症状の石灰化や腫瘍等を写し出します。

X線の量はごくわずかで乳房だけの部分的なものです。骨髄への影響はありません。

ただし、妊娠中の方、妊娠の可能性のある方は、実施医療機関へご相談ください。

※このお知らせは、区にお住まいの方で、平成20年4月1日～平成21年3月31日までに満年齢40歳以上にお送りしています。

この通知は、乳がん検診の受診率向上のためのご案内です

## 平成 21 年度 乳がん検診のお知らせ

ご存知でしたか？

乳がん検診（マンモグラフィ）を受けると、

**区役所から補助が出ることを。**

乳がん検診（マンモグラフィ）は精度の高いしっかりとした検診ですが、  
その分、高価な検診です。（約 11,000 円）

区が主催する乳がん検診（マンモグラフィ）は

**約 10,000 円の補助が受けられますので  
自己負担額 1,000 円で受診して頂けます。**

区では、区民の方に乳がん検診（マンモグラフィ）を  
受けて頂けるよう、サポートをいたします。

**ぜひ乳がん検診（マンモグラフィ）を受けて下さい。**

この通知は、乳がん検診の受診率向上のためのご案内です

返信用はがきに必要事項を記入し、投函していただくだけで、受診券がお手元に届きます（平成 21 年 3 月末頃）。

検診を希望されない方も、返信用はがきのご返送をお願いいたします。

# 認知のゆがみ修正の実例

厚生労働省科学研究費「受診率向上につながるがん検診の在り方や、普及啓発の方法の開発等に関する研究」にて調査を元に資材を開発

## 研究で開発したチラシ

- ・レイアウト整理(原則 1行14文字以内)
- ・情報を整理しメッセージを絞る
- ・「10,000円の補助が出ます」



## インタビュー調査の結果

- ・「1万円も補助してくれるの？」  
⇒お得・税金を取り戻す仕組みとしての**自分事化**
- ・「じゃあ、しっかりした検査なんだ。確かにいい加減なことやると、区も訴えられるしね」  
⇒「**納得**」

区からの重要なお知らせ

平成 21 年度  
**乳がん検診**のお知らせ

ご存知でしたか？  
乳がん検診（マンモグラフィ）を受けると、  
**区役所から補助が出ることを。**

乳がん検診（マンモグラフィ）は精度の高いしっかりとした検診ですが、  
その分、高価な検診です。（約 11,000 円）

区が主催する乳がん検診（マンモグラフィ）は

**約 10,000 円の補助が受けられますので  
自己負担額 1,000 円で受診して頂けます。**

区では、区民の方に乳がん検診（マンモグラフィ）を  
受けて頂けるよう、サポートをいたします。

**ぜひ乳がん検診（マンモグラフィ）を受けて下さい。**

この通知は、乳がん検診の受診率向上のためのご案内です

返信用はがきに必要な事項を記入し、投函していただくだけで、受診券がお手元に届きます（平成 21 年 3 月末頃）。  
検診を希望されない方も、返信用はがきのご返送をお願いいたします。

# 効果検証

## 東京都医療保健政策区市町村包括補助事業 「がん検診受診率向上事業」にて効果検証を実施

**乳がん検診のご案内**

杉並区では40歳以上（年度末現在）の女性で検診機会のない方を対象に乳がん検診を実施しています。

乳がん検診を受けることで早期発見し、乳がんによる死亡を防ぐことができます。2年に1回は杉並区乳がん検診をご利用いただけますので、ぜひ、この機会に受診してください。

なお、勤務先等において同様の検診機会のある方は、この受診はご遠慮ください。

**<マンモグラフィによる検診を受けましょう。>**

杉並区の乳がん検診は、マンモグラフィ検査と視触診検査の併用法で行います。

**マンモグラフィとは、乳房専用のX線撮影のことです。**  
撮影は、立体的で厚い乳房を正しく撮影するために圧迫板で圧迫し、乳房を薄くひきのばして撮影いたします。  
これは圧迫せず撮影した場合に比べ、少ない放射線量でこの影がはっきり写り、的確な検診結果が得られます。  
マンモグラフィで撮れる写真は、乳がん初期症状の石灰化や腫瘍等を写し出します。  
X線の量はごくわずかですが乳房だけの部分的なものです。骨髄への影響はありません。  
ただし、妊娠中の方、妊娠の可能性のある方は、実施医療機関へご相談ください。

※このお知らせは、杉並区にお住まいの方で、平成20年4月1日～平成21年3月31日までに満年齢40歳以上にお送りしています。

この通知は、乳がん検診の受診率向上のためのご案内です

1人

1500人

からの重要なお知らせ

平成 21年度  
**乳がん検診 のお知らせ**

ご存知でしたか？  
乳がん検診（マンモグラフィ）を受けると、  
**区役所から補助が出ることを。**

乳がん検診（マンモグラフィ）は精度の高いしっかりとした検診ですが、その分、高価な検診です。（約 11,000 円）

杉並区が主催する乳がん検診（マンモグラフィ）は

**約 10,000 円の補助が受けられますので  
自己負担額 1,000 円で受診して頂けます。**

杉並区では、区民の方に乳がん検診（マンモグラフィ）を受けて頂けるよう、サポートをいたします。

**ぜひ乳がん検診（マンモグラフィ）を受けて下さい。**

この通知は、乳がん検診の受診率向上のためのご案内です

※返信用はがきに必要な事項を記入し、投函していただくだけで、受診券がお手元に届きます（平成21年3月末日）。検診を希望されない方も、返信用はがきのご返送をお願いいたします。

131人

1489人

未受診者（過去5年間）を、2群に無作為に割り付け

ポイント： 正しいことを伝えるために

- ・人は、不快な情報は認めたくない(感情バイアス)  
→ できるだけ、「嬉しいこと」(⇔不快なこと)に転換する
- ・人は、自分が正しいことを裏づける情報を好む(確証バイアス)  
→ 「そう言われるとそうかも」と思う気持ち(インサイト)を突く

## まとめ①

### 正しい知識

を与えることで



1. 世の中の情報量が急激に増えた  
→「ノイズ」が多く、正しいことが伝わりにくい時代
2. 人は興味のあることにしか目がいかない(選択的注意)  
→情報量を増やしても、それは受け取ってくれない
3. 認知のゆがみ(バイアスを持って情報を解釈する)  
→バイアスを理解し、それをうまく活用する

### 正しい行動

を取るようになってほしい

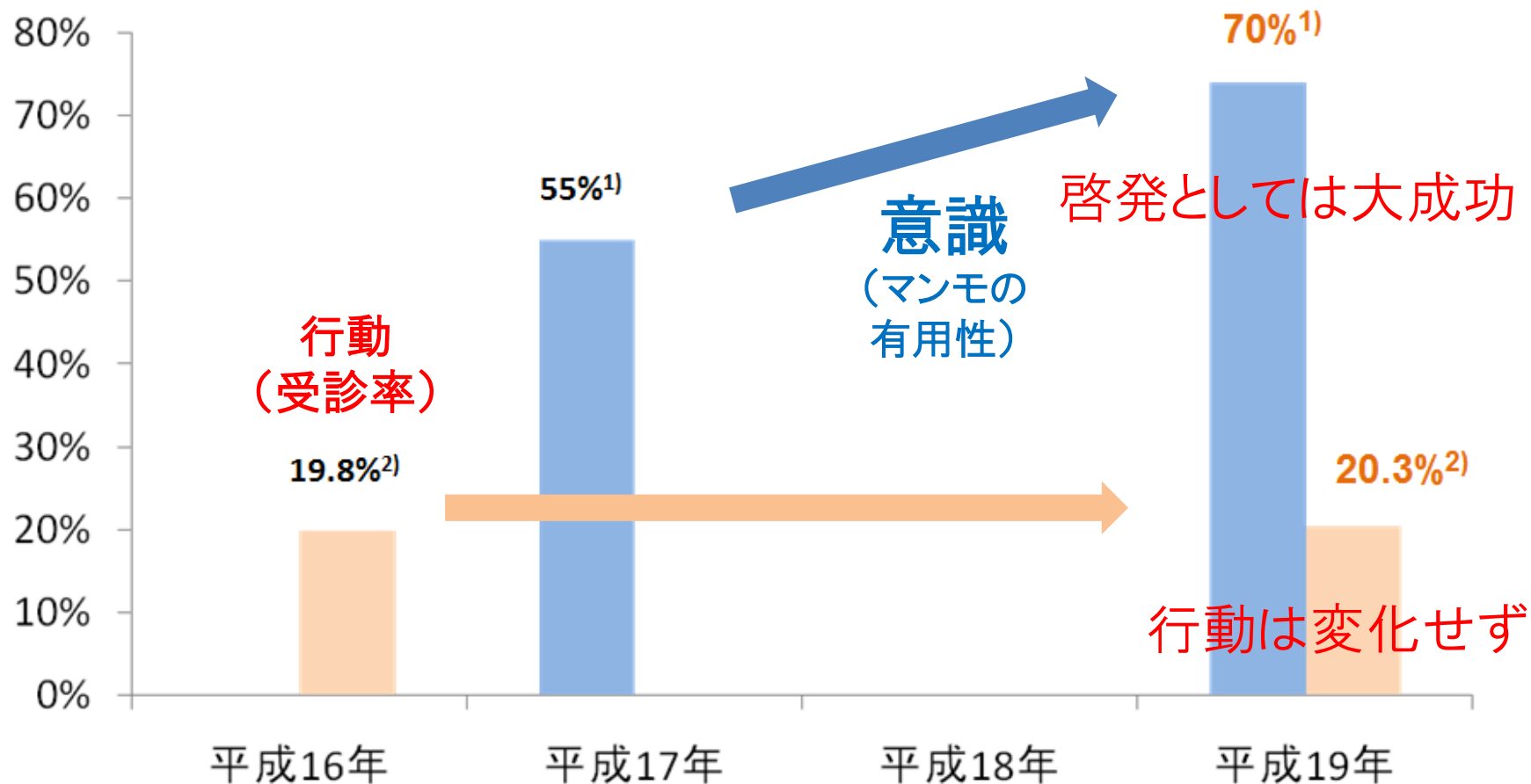
では、  
正しい知識を伝えることに成功したとして、  
それで人は正しい行動をとるようになるのか？  
(知識は、行動の十分条件なのか？)

# 乳がん検診の啓発

## Pink Ribbon Campaign

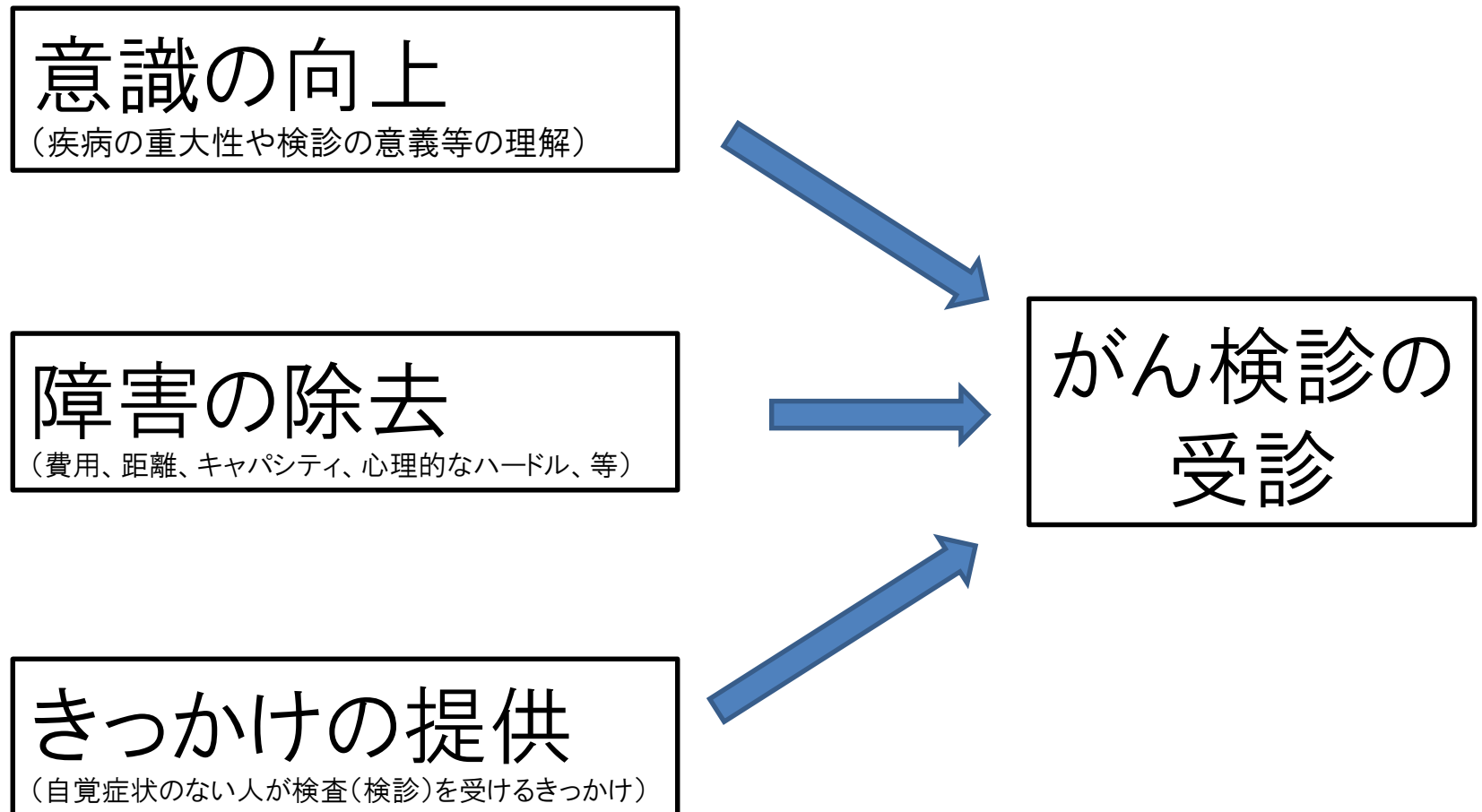


■ 意識: マンモグラフィは、ごく早期の乳がんを発見できる  
■ 行動: 乳がん検診受診率



# 受診行動に影響を与える要因

## 【Health Belief Model(簡略版)】



# 個別受診勧奨・再勧奨(コール・リコール)は 「きっかけ」を与える効果が高い

| 受診率向上に用いられた方策           | 受診率の増加             |                  |                   |
|-------------------------|--------------------|------------------|-------------------|
|                         | 乳がん検診<br>(マンモグラフィ) | 子宮頸がん検診<br>(細胞診) | 大腸がん検診<br>(便潜血検査) |
| 手紙による受診勧奨・再勧奨(コール・リコール) | 効果あり               | 効果あり             | 効果あり              |
| スモールメディア(ビデオや印刷物)       | 効果あり               | 効果あり             | 効果あり              |
| (費用以外の)障害の除去(アクセス向上など)  | 効果あり               | 証拠不十分            | 効果あり              |
| 1対1の教育(電話や面談)           | 効果あり               | 効果あり             | 証拠不十分             |
| 自己負担費用の軽減(無料化など)        | 効果あり               | 証拠不十分            | 証拠不十分             |
| 報奨(少額の現金やクーポン)のみ        | 効果あり               | 証拠不十分            | 証拠不十分             |
| グループ教育                  | 証拠不十分              | 証拠不十分            | 証拠不十分             |
| マスメディアのみ                | 証拠不十分              | 証拠不十分            | 証拠不十分             |

# 無料クーポンと500円受診券の効果の比較 (乳がん検診)

無料クーポンの対象者

無料クーポンの対象でない者



送付



無料クーポン  
(+検診手帳)



送付

500円受診券

500円受診券

自己負担が500円で受けられることを  
明記した有効期限付き受診券(従来より  
自己負担は500円)

受診率を比較



# 無料クーポンと500円受診券は、 ほぼ同等の効果(→きっかけ効果が大い)

乳がん検診  
単年度受診率

25%  
20%  
15%  
10%  
5%  
0%

勧奨なし

12.0%

48,58歳

(平成22年度)

n=2,994



22.2%

51,56歳

(平成22年度)

n=2,712

500円  
受診券

20.0%

50,60歳

(平成23年度)

n=2,871

# 成功事例の紹介

## 【Health Belief Model】

意識の向上

(疾病の重大性や検診の意義等の理解)

障害の除去

(費用、距離、キャパシティ、心理的なハードル、等)

きっかけの提供

(自覚症状のない人が検査(検診)を受けるきっかけ)

正しい知識

を与えることで

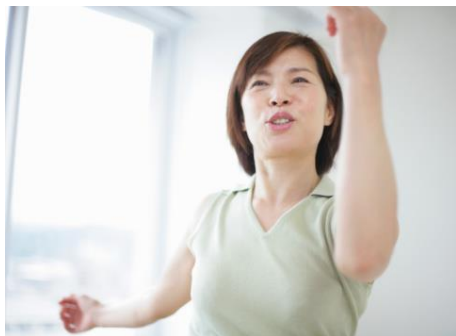


正しい行動

を取るようになってほしい

# 未受診者のニーズを調査

検診無関心者  
(がんに関心な層)



“関係ないから、受けない”

私は健康だから、  
乳がんにはならない  
検診に行く必要はない

検診関心者  
(がんは怖いが検診は  
不安な層)



“知ってるけど、受けない”

検診に行って  
がんが見つって  
しまうのは怖い

検診意図者  
(すでに検診を受けようと  
思っている層)



“いつか受けようと思ってる”

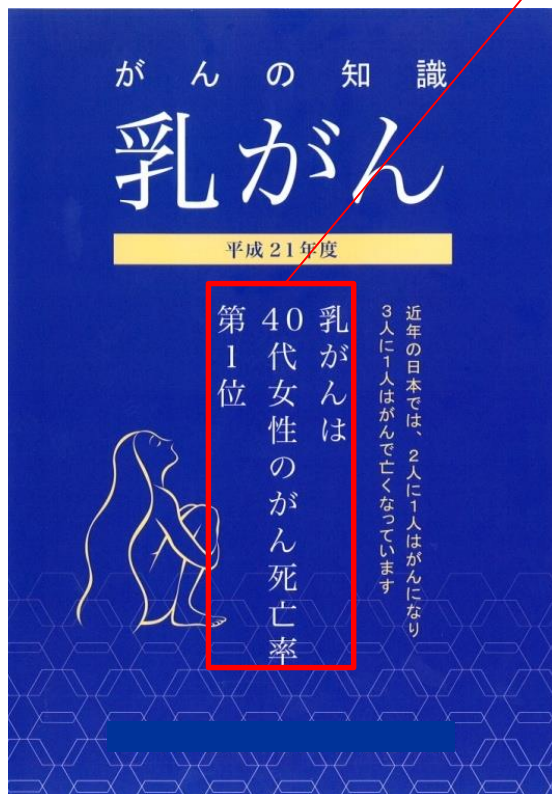
検診に行こうと思うが  
どうやって受けるのか  
良くわからない

量的調査・質的調査により各セグメントがどのような  
インサイトをもっているかを把握

\*東京都における医療保健政策区市町村包括補助事業「がん検診受診率向上事業」にて実施・出典 東京都「受けよう！がん検診」HP

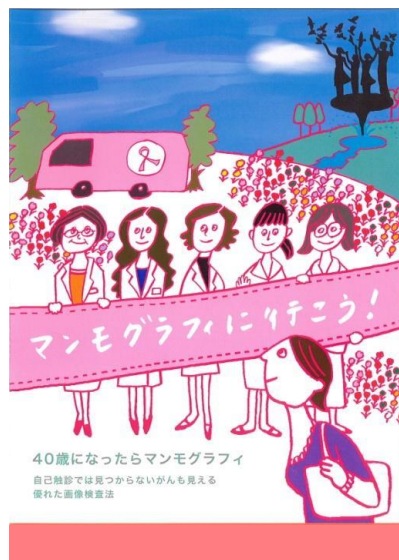
# 「がんにかかると思っていない」 検診無関心者向けのメッセージ

## がん罹患の 重大性



# 「がんが見つかるのが怖い」 検診関心者向けのメッセージ

## 優しいトーンの 表紙



## マンモ の有効性

いま実に日本人女性の20人にひとりが  
乳がんにかかると言われてます

もう数人幸とは思えない！乳がんは40代女性が一番かかりやすいがん

乳がんは40代の女性の  
がん死亡率  
ナンバーワン

近年の日本では1年間で約一万人  
の女性が乳がんで亡くなっています。  
40代と50代はとくに乳がんにかかりやすい年齢。

「プラスのお母さんの中は  
1〜2人、この中」

自己触診では  
みつからないケースが  
たくさんある

乳がんは、自己触診だけでは見つかることが難しい。早期発見のためには定期的に  
マンモグラフィと専門の医師による視  
触診のチェックを受けることが大事。

「これはチェックした  
ほうがいいかも...」

マンモグラフィはこんな検査

マンモグラフィって一体どんな検査なんだろう？不安に思ってる人もいるから  
しれません。実際にはどんな検査なのか知れば、乳がん検診に行く時もある安心！

マンモグラフィは  
いわゆるおっぱいの  
レントゲン

マンモグラフィは乳房X線とも呼ば  
れる。おっぱいのレントゲン。プラス  
チェックの板と撮影台に乳房を挟んで  
上からレントゲンを撮る。

「今からさーしよって...  
撮影終了！」

1cm以下のしこりまで  
見つけれれる  
優れた画像検査法

マンモグラフィは1cm以下のしこり  
まで見つけれれる。優れた画像検査  
法。乳がん検診ではマンモグラフィの  
みならず、問診、視触診、必要に応じて  
自己検診法の指導もやってくれる。  
もし乳房の悩みがあったら先生に相談  
してみよう。

早期発見で乳がんは治る！

乳がんは早期に発見して治療すれば90%治る。正しい知識を持って  
専門の先生と一緒に、定期的にチェックしていくことが大切

早期のがんが検診で  
見つけれられるのは2年間

乳がんは早期のうちに発見して治療を  
すれば90%治る。乳がんが検診で見  
つかるほど大きくなってから(1cm  
弱)「早期」の次の「中期」に入るまでの  
期間が約2年。早期に見つかるには  
やはり2年に1度、定期的に検診を受  
ける必要があるのだ。

がん細胞の増殖

1期(早期) ← 2cm → 進行、転移

2年弱

検診で発見できる期間が約2年

治療後の5年生存率\*は

|        |         |
|--------|---------|
| I期(早期) | → 92.9% |
| II期    | → 87.3% |
| III期   | → 63.0% |
| IV期    | → 31.8% |

## 自己触診では 不十分

## (乳がんの場合) 早期で見つけられる 期間が長い

# 「受けるつもりがある」 検診意図者向けのメッセージ

受けてください  
**乳がん検診**  
命に関わる  
とても大切な検診です

日本人女性の20人に1人が乳がん！

近年、日本人女性の20人に1人が乳がんにかかると言われていています。乳がんは40歳の女性が最もかかりやすいがんです。

乳がんは40歳～50歳の女性の  
がん死亡率第1位

乳がんは転移すると致命的なことになるかねません。年間に1万人近くの日本人女性が乳がんを命を落としています。

早期のうちに治療すれば約90%治ります

がんが検診でみつかるほど大きくなり、そして早期がんから次の病期（ステージ）である1期に入るまでの期間は約2年弱であるため、早期で発見するためには2年に1度、検診を受けることが大切です。

**STEP1 検診までの準備**

**検診の申し込み**  
はがきか封書で申し込みます。受診票が折り返し郵送で送られてきます。  
申し込み締切：平成22年1月29日（金）必着  
記入事項：「乳がん検診申し込み」、氏名（フリガナ）  
生年月日、住所、電話番号  
送り先：  
今年度の受診票やクーポン券がすでに手元にある方は申し込みの必要はありません。前年度立川市の乳がん検診を受診した方は今年度は受診できません。

**指定医療機関に予約の電話**  
受診票が届いたら、ご希望の市内指定医療機関に電話して検診の予約をします（指定医療機関は同時のリスト参照）。今年度の受診最終締め切りは平成22年3月31日です。

**各指定医療機関**

**STEP2 検診を受ける**

**問診**  
自覚症状等についてお聞きします

**視触診**  
医師が乳房を視触して、しこりがないか調べます

**マンモグラフィ**  
マンモグラフィという装置を用いて、乳房をX線撮影します

**自己触診法の指導**  
自己触診の方法を説明、指導します

**STEP3 結果の確認**  
後日、受診した医療機関に検査の結果を開きに行きます

申し込み方法と  
申し込み先を簡潔に

O 「市から9000円の  
助成が出ます」

X 「自己負担1000円」

市より  
**¥9000**  
助成があります

「市民の40歳以上の女性には  
約9000円の助成があります。

乳がん検診（マンモグラフィ）は個人診療の場合、1万円を超える高額な検査ですが、検診日に40歳以上の立川市民の女性で、前年度「乳がん検診を受けてない方が市の検診を受けると、市から約9000円の助成を受けていることになります」（自己負担1000円）。

|       |            |
|-------|------------|
| 検査費用  | 約 10000 円  |
| 助成金   | ー 約 9000 円 |
| 自己負担金 | 1000 円     |

※医療費が支給されるため、自己負担は減ります

**受診予約メモ**

2009年度乳がん検診受診の最終申し込み締め切り日は平成22年1月29日（金）必着。検診受診期間は平成22年3月31日までです。今年度の検診の申し込みはお済みですか？ご希望の場所と時間で受けられるようにできるだけ早く申し込みをしましょう。

検診場所の電話番号

医療機関

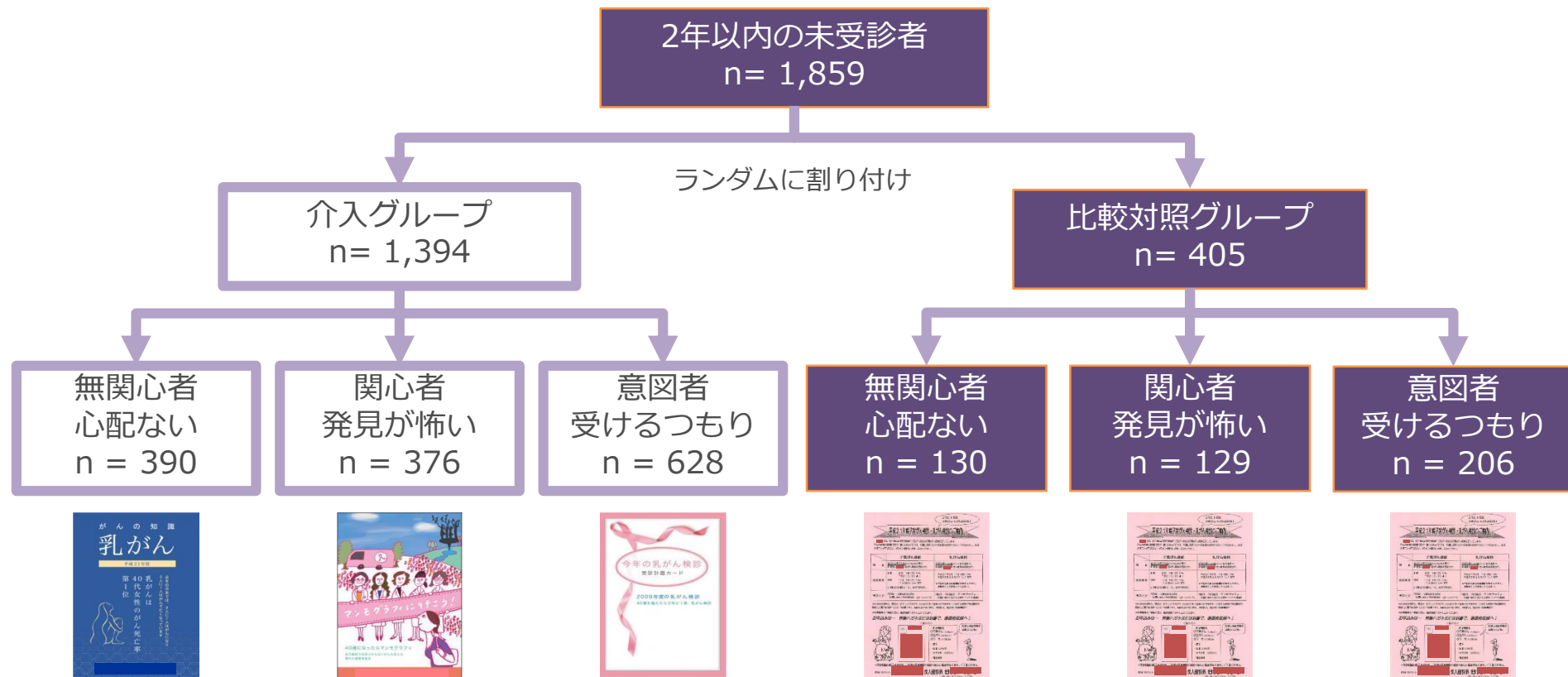
日時

メモ

**今年の乳がん検診  
受診計画カード**

2009年度の乳がん検診  
40歳を超えたら2年に1度、乳がん検診

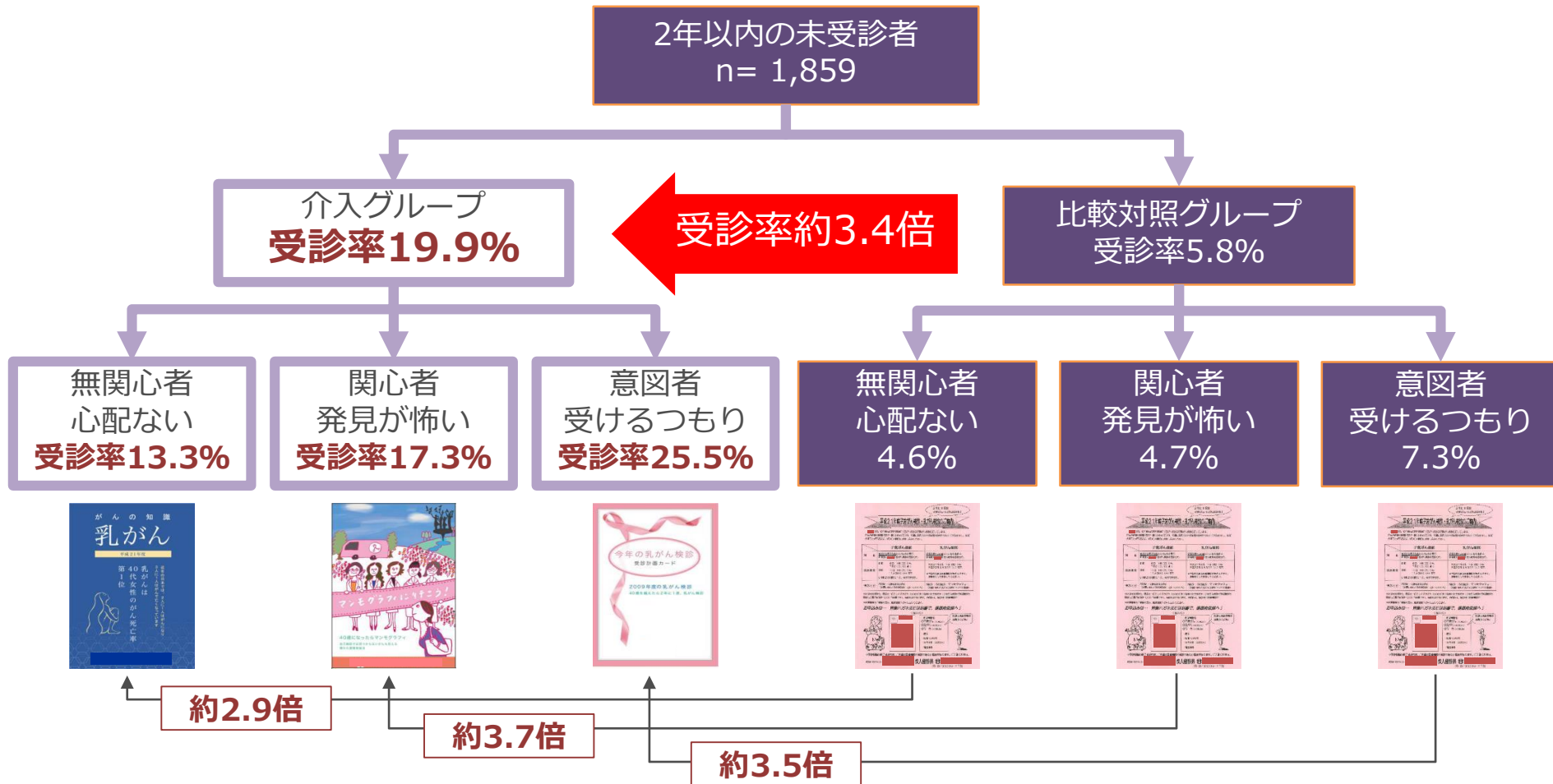
# 開発資材で受診勧奨を実施



**乳がん検診未受診者を2グループに分け  
開発した資材と市が作成した資材を送付**

Cost-effectiveness of a tailored intervention designed to increase breast cancer screening among a non-adherent population: a randomized controlled trial, Ishikawa Y, et al.

# 受診勧奨結果



**全てのグループで3倍近く受診率が向上**

## まとめ②

### 正しい知識

を与えることで



1. 知識を与えるだけでは行動には結びつかない
2. 意識向上・障害除去・きっかけの提供 が必要
3. きっかけとして、受診勧奨・再勧奨が有効
4. 勧奨時のメッセージが大事

### 正しい行動

を取るようになってほしい

## 今日のテーマ

「ソーシャルマーケティング手法で見えてきた  
肝炎未治療者の深層心理と行動変容の糸口」



患者さんへのインタビュー調査を繰り返すことで、  
肝炎・治療に対する患者さんのバイアスとインサイトを発見し、  
効果的なメッセージを開発した

(厚生労働科学研究費「全国展開を目指したヒューマンネットワークおよびデータベース活用による肝炎ウイルス陽性者フォローアップシステムの構築に関する研究」)

## 肝炎陽性未受診者の3つのタイプ

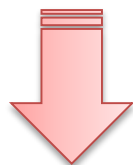
- 肝炎ウイルスに感染していることに、特に不安を感じていないタイプ
  - ✓ 「58年間何ともなかったんだから、大丈夫」
- 不安はあるが、治療への恐怖が勝り病気から目を背けている
  - ✓ 「怖さがあるんでしょうね。発症するまでだましましいつちやえばいいのかな」
  - ✓ 「正直言って目をつぶりたい。自分から触れたくない。目を逸らしてる」
- 不安はあるが、検査しているつもりになって安心しているタイプ
  - ✓ 「肝機能の数値は別に悪くないんで、発症してないと思うが、定期的に肝機能の数値を見ていきたい」

# 治療を思いとどまっているひとを動かす情報 「必要性」・「重大性」・「緊急性」

## 行動変容による受益を理解

“今、開始する”意味

- ✓ 根治の可能性が高まる
- ✓ 副作用の負担が少ない
- ✓ 人にうつす心配をしなくてよい  
…等



受診・受療にかかる損失

不安の軽減

- ✓ 最新治療について
- ✓ 助成金について

## 研究班の取組) 量的・質的調査結果

未受療者にとっての“治療”

「臓器にできた悪いものを手術して取る」

VS

ウイルス性肝炎の  
場合の想定できる  
認識

ウイルスに感染した臓器から  
**ウイルスを駆除する**

悪いものを退治する“たたく”という言葉が、  
未受療者の肝炎治療のイメージに近い

研究班の取組) メッセージ・コンセプト

肝がんを防ぐために

たたけ！

肝炎ウイルス

# たたけ！ 肝炎ウイルス



肝がんを防ぐために、  
あなたができる唯一の方法です。

肝炎ウイルスは、放っておいても消えません。

それどころか、肝炎、肝硬変、肝がんへと  
進む原因になります。

一人で悩んでいないで、まずは 肝臓なんでも相談窓口へお電話ください。

月～金（土日除く）  
10:00～16:00

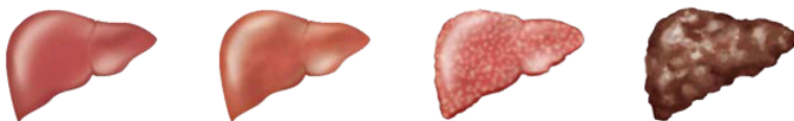
**0952-34-3731**（佐賀大学医学部  
肝疾患センター内）

# 肝炎ウイルスは、薬でしか消えません！

## 肝炎ウイルスは、肝炎、肝硬変、肝がんの原因です。

「肝炎ウイルスに感染しているといっても、まだ病気ではないし、病院に行く必要はないでしょ？」とお考えなら、それは間違いです。肝臓の病気が怖いのは、肝臓が「沈黙の臓器」と呼ばれるほどがまん強く、発病しても自覚症状がないまま、肝炎、肝硬変、肝がんへと進んでしまうことです。

肝炎ウイルスから発症する病気



正常 → 慢性肝炎 → 肝硬変 → 肝がん

場合によっては、肝炎から突然肝がんを発症することもあります。

## 自覚症状がない今なら、肝炎ウイルスをたたけます。

この数年で肝炎ウイルスの薬は急速に進化しています。事実、肝炎が進行してしまった人も含めて、9割近く治せるようになってきました。むしろ、肝炎ウイルスを早くやっつけて、肝がんを防ぐことが大切です。自覚症状が出てからでは、肝臓がかなりダメージを受けているので、治療に耐えられなくなります。

## 肝機能の数値が正常でも、大丈夫とはいえません。

## 副作用の少ない新薬もできました。

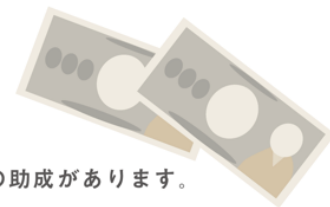
薬の副作用を恐れて、病院へ行くのをためらう方もいらっしゃると思いますが、この数年で、副作用の少ない新しい薬もできています。肝炎ウイルスは、あなたの免疫力では消えません。医師が処方する薬が、肝がんにならないための唯一の方法です。



## 今なら、検査にも治療にも、助成制度が利用できます。

**検査費用** 自己負担額のうち上限 5,000 円の助成があります。  
(医療保険 3 割負担の場合)

**治療費用** 自己負担の上限は 10,000 円または 20,000 円です。  
(世帯全員の市町村民税(所得割)課税年額によります)



## 安心のために、まずはかかりつけ医、または専門医に相談を。

血液検査やエコー検査で、あなたの肝臓がどれくらいあぶない状態かを調べ、あなたに合った治療法を提案します。検査は日帰りで受けられます。



# 研究班の取組）リーフレットの開発

## 一般的な受療勧奨リーフレット（イメージ）

C型肝炎は放っておいてはいけません  
今すぐ治療に行きましょう！



肝炎ウイルスは、放っておけば知らない間に、  
肝硬変・肝がんに行進して行きます。  
しかし、早いうちに治療をすれば防げます。

近年、新薬が作られて、  
ほとんどの人が治るようになりました。

今すぐお近くの病院でご相談を

## マーケティング調査をもとに 開発したリーフレット

あなたは肝炎ウイルスに感染しているようです。

**たたけ！  
肝炎ウイルス**

**肝がんを防ぐために、  
あなたができる唯一の方法です。**

肝炎ウイルスは、放っておいても消えません。  
それどころか、肝炎、肝硬変、肝がんへと  
進む原因になります。

一人で悩んでいないで、まずは 肝臓なんでも相談窓口へお電話ください。

月～金（祝日を除く）  
10:00～18:00 **0952-34-3731**（佐賀大学医学部  
肝臓センター内）

「肝臓なんでも相談窓口」  
「肝臓なんでも相談窓口」  
「肝臓なんでも相談窓口」  
「肝臓なんでも相談窓口」

**肝炎ウイルスは薬でしか消えません。**

肝炎ウイルスは、気づかないうちに肝がんになる危険があります。  
「肝臓なんでも相談窓口」  
「肝臓なんでも相談窓口」  
「肝臓なんでも相談窓口」  
「肝臓なんでも相談窓口」

**自覚症状がない今なら、肝炎ウイルスをたたけます。**

この数分で肝炎ウイルスの薬は薬液に変わっていきます。薬液、肝臓がきれいになってしまっただけで、  
肝臓は元通りになります。肝臓は元通りになります。肝臓は元通りになります。肝臓は元通りになります。

**まずはかかりつけ医、または専門医に相談を。**

血液検査やCT・MRI検査で、あなたの肝臓がどのくらいきれいかわかる検査があります。  
肝臓のCT・MRI検査を受けることで、肝臓の状態がわかります。肝臓の状態がわかります。

**今なら、薬から肝臓を救えます。**

肝臓薬（直接肝臓に作用する薬）  
肝臓薬（直接肝臓に作用する薬）  
肝臓薬（直接肝臓に作用する薬）  
肝臓薬（直接肝臓に作用する薬）

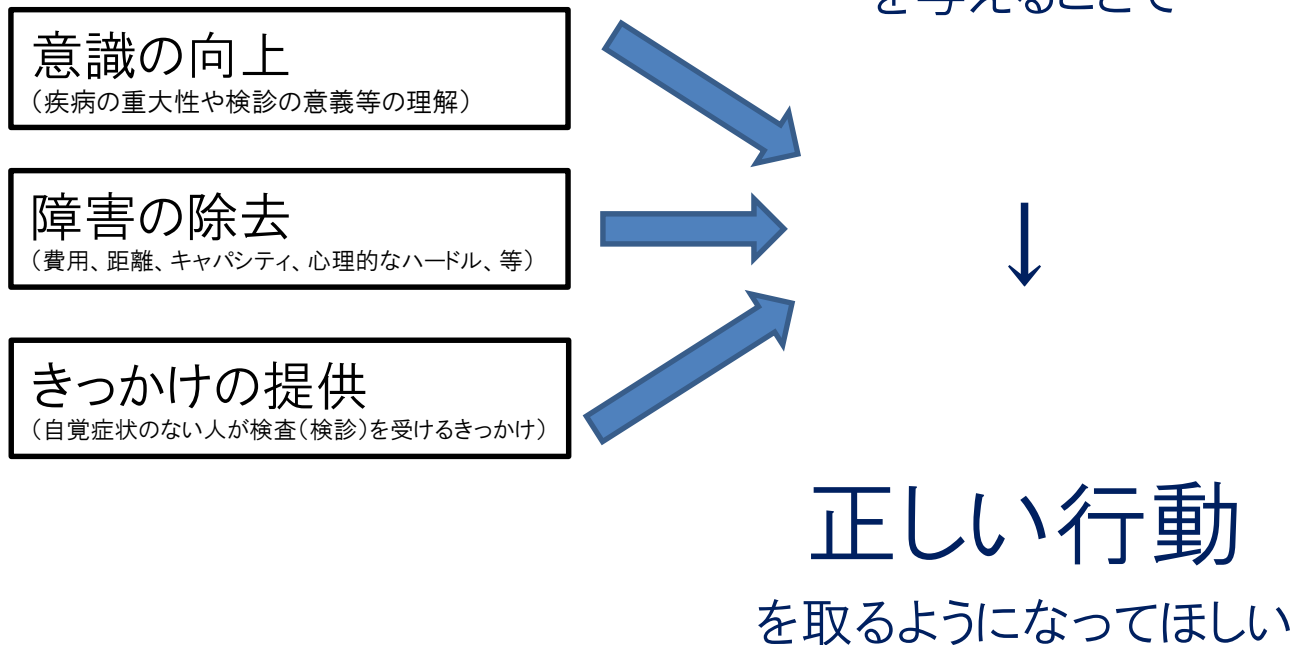
一人で悩んでいないで、まずは  
肝臓なんでも相談窓口へお電話ください。

**0952-34-3731**  
月～金（祝日を除く）10:00～18:00

佐賀県 佐賀市 肝臓センター  
TEL: 0952-34-3731 FAX: 0952-34-3732  
佐賀県 佐賀市 肝臓センター  
TEL: 0952-34-3731 FAX: 0952-34-3732

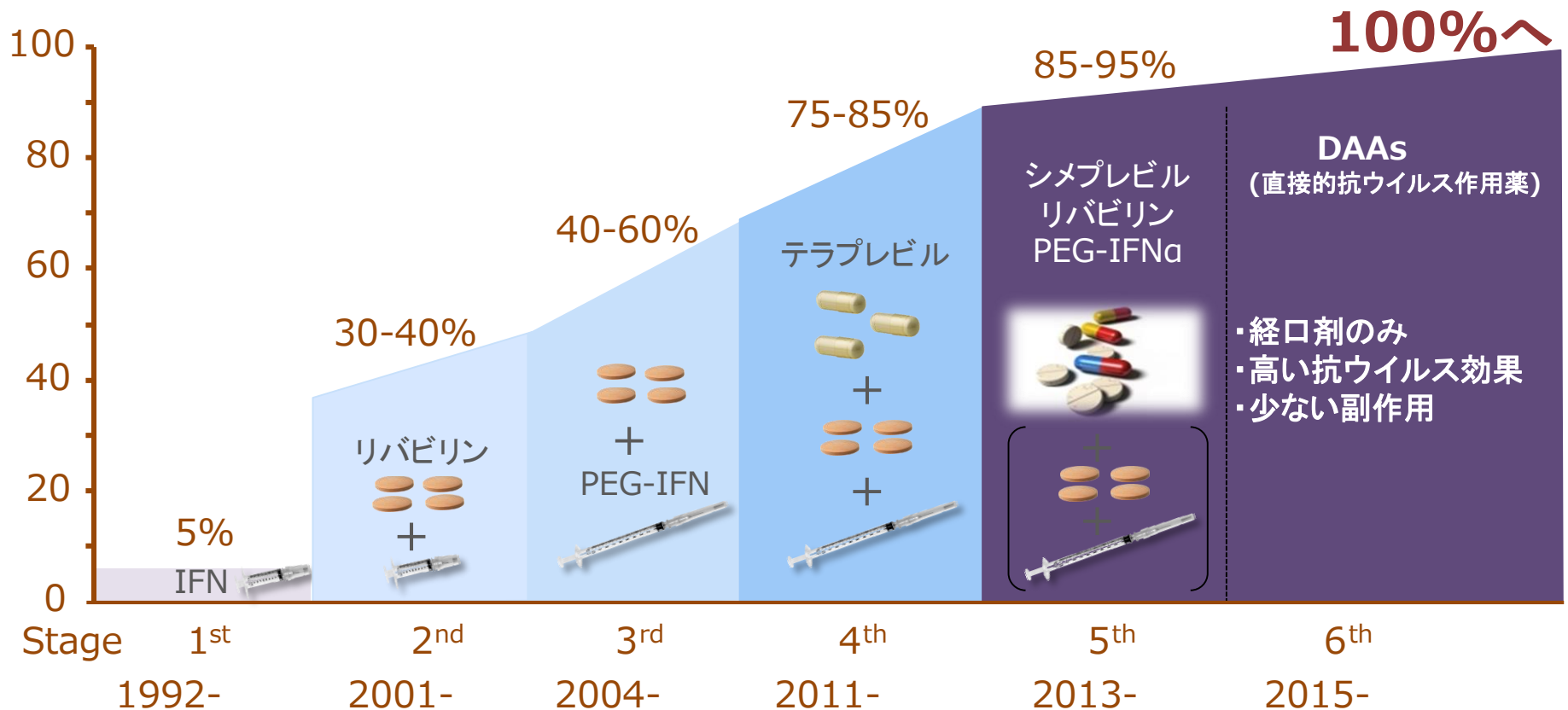
# きっかけの重要性

## 【Health Belief Model】



# きっかけ： C型肝炎の新しい治療法が始まる

## 治療法の劇的な進歩 ← きっかけ



## 今日のまとめ

### 正しい知識

を与えることで



1. 正しい知識を、効果的なメッセージに転換すること
2. その際、患者インタビュー調査が不可欠であること
3. そのメッセージを活用し、受診勧奨を行うこと
4. 「なぜ今か」を明確に、きっかけを感じさせること

### 正しい行動

を取るようになってほしい

## 最後に: 皆様へお願い

患者さんに最初の一步を起こしてもらうためには、  
明確な**動作指示**が必要

「わたしは、具体的に何をしたらいいの？」



「まずは、相談窓口へお電話ください」

相談窓口として、  
各県の肝疾患診療連携拠点病院相談センターの  
電話番号を載せさせてください。

あなたは肝炎ウイルスに感染しているようです。

**たたけ!**  
**肝炎ウイルス**

肝がんを防ぐために、  
あなたができる唯一の方法です。

肝炎ウイルスは、放っておいても消えません。  
それどころか、肝炎、肝硬変、肝がんへと  
進む原因になります。

一人で悩んでいないで、まずは 肝臓なんでも相談窓口へお電話ください。

月～金(土日除く) 10:00～18:00 **0952-34-3731** (佐賀大学医学部  
肝疾患センター内)